

紀州浪漫

2024 SPRING 春号 Vol.88

春いろいろの聖地

紀伊山地の霊場と参詣道
世界遺産登録二十周年

和歌山県観光情報

紀州浪漫

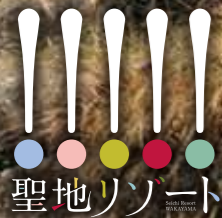
2024

春

季刊

発行日 / 令和6年3月1日

発行 / 公益社団法人和歌山県観光連盟
〒640-8585 和歌山市小松原通1丁目1番地
TEL.073(422)4631



Photogenic in WAKAYAMA [Kimiidera Temple]

vol.04

芭蕉も訪れた、春を呼ぶ寺で撮りたい
花咲き誇る境内と、桜越しの眺望。

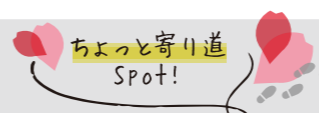
和歌山市 / 紀三井寺



松尾芭蕉が歌に詠んだ早咲き桜の名所。開花宣言の目安となる標本木が本堂前にあり、近畿地方に春を呼ぶ寺と言われている。約400本の桜が咲き誇る時期には桜祭りが開催され、ライトアップも。紀三井寺は日本遺産「絶景の宝庫 和歌の浦」の構成文化財のひとつで、境内から和歌の浦を一望にできる。桜越しに和歌浦湾を見晴らす絶景は、春だけのお楽しみだ。

- ① 境内の多宝塔、鐘楼、楼門はいずれも国の重要文化財に指定されている。鮮やかな朱塗りと桜のコラボレーションが見事だ。
- ② 231段の急な石段で知られる紀三井寺。足腰に自信がない方も、ケーブルカーで車窓からの眺めを楽しみつつ参拝することができる。

和歌山市紀三井寺1201
Tel.073-444-1002



和歌山市三葛18
Tel.073-488-8510
11:00~22:00
(L.O.ランチ14:00、カフェ21:30)

Dix-Huit (ディズウィット)

工場をリノベーションした隠れ家カフェ。木の素材感が心地よい店内にはアンティークの家具や雑貨、間接照明、スワッグなどがセンスよく配置されている。のんびりお茶するなら、種類豊富な紅茶がおかわりフリーのアフタヌーンティーセットがおすすめ。人気のデザートプレートとスコーンを両方いただける。



和歌山市紀三井寺673
紀三井寺ガーデンホテルはやし
Tel.073-444-1004

紀三井寺温泉 花の湯

ビジネスホテル内の日帰り温泉施設。紀三井寺からほど近い場所にあり、参拝ついでにふらりと立ち寄れる。敷地内地下1,500mから湧出する天然温泉は高濃度のミネラルを含み、体の芯からほかほか。日本庭園を望む庭園露天風呂、温泉大浴場のほか、サウナも利用できる。

日帰り入浴 / 中学生以上:900円
4歳~小学生:450円、3歳以下:150円
11:00~22:00
<http://www.kimiideragardenhotel.com/hanayou/>

「#グッドトリップ和歌山」投稿キャンペーン開催中!!
Instagramに写真投稿して商品がゲットしよう!詳しくはホームページをチェック!
<https://www.wakayama-kanko.or.jp/features/good-trip/>



和歌山県の観光についてのお問い合わせ

和歌山県観光連盟・和歌山県観光振興課・和歌山県観光交流課

TEL.073(422)4631・073(441)2775 / FAX.073(432)8313 TEL.073(441)2785 / FAX.073(427)1523

〒640-8585 和歌山市小松原通1丁目1番地

和歌山県の観光ホームページ <https://www.wakayama-kanko.or.jp>

和歌山県のホームページ <https://www.pref.wakayama.lg.jp>

●わかやま紀州館
〒100-0006 東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館地下1階
TEL.03(3216)8000 / FAX.03(3216)8002

●和歌山県名古屋観光センター
〒460-0008 名古屋市中区栄4丁目16-36 久屋中日ビル4階
TEL.052(263)7273 / FAX.052(265)0327



和歌山観光PRシンボルキャラクター わかばん



ごみのポイ捨てはやめましょう

- ・バーベキューは指定の場所で行いましょう
- ・ごみは家に持ち帰り適切に処分しましょう
- ・ポイ捨てをなくし地球環境を守りましょう
- ※ポイ捨ては法律違反で罰せられる行為です

この情報誌は環境に配慮したベジタブルインキを使用しています。

春いろの聖地

「紀伊山地の霊場と参詣道」

を感じる旅へ

今年で世界遺産登録二十周年を迎える「紀伊山地の霊場と参詣道」。紀伊山地3霊場のうち、熊野三山と高野山の2つが和歌山県に位置している。その大きな魅力は、信仰と結びついた文化的景観だ。これは紀伊山地の大自然がなければ成立しなかったことで、参詣道と沿道には神仏が宿るとされる大自然が千年以上も受け継がれてきた。なぜ弘法大師が高野山を選んだのか、なぜ人々が険しい熊野古道を歩き継いできたのか、先人たちも見た景色の中で追体験できる。高野山伽藍地区や奥之院、熊野三山、熊野古道とその周辺地域の歴史・文化に触れ、感じる聖地旅。山々が花に彩られ、神々しさが一層際立つ春に、さあ出かけよう！

KishuZammai

紀州三昧

— 春のっておき —

01 ●【紀州の祭り】

淡嶋神社春の大祭〈和歌山市〉

薬の神様である少彦名命を祀り、婦人病平癒や安産祈願の霊験あらたかな、女性の守り神として親しまれている。人形供養で知られ、毎年3月3日の春の大祭には、全国から奉納された雛人形をはらう雛納式を実施。おはらい後には、願い事を書いた形代と人形を舟に乗せて加太の海に流す、美しく厳かな雛流しの神事が行われる。

Tel 073-459-0043 (淡嶋神社社務所)
<https://www.kada.jp/awashima/>



02 ●【南紀熊野ジオパーク】

志原海岸〈西牟婁郡白浜町〉

砂岩と泥岩が交互に折り重なってできた砂岩泥岩互層が、波の浸食によって広大な波食棚に露出した眺めが壮大。志原の千畳敷として知られ、地層には生痕化石が多く見られる。中でも独特の形状の穴が2つ空いた鳥毛洞窟は、志原海岸きってのビュースポット。引き潮の時間帯だけ渡って見ることができる。(落石のおそれがあるため、洞くつ内は立ち入り危険。)

Tel 0735-67-7100 (南紀熊野ジオパークセンター)
 Tel 0739-43-3201 (南紀白浜観光協会事務局)



03 ●【ほんまもん体験】

平安衣装で歩く大門坂〈東牟婁郡那智勝浦町〉

古の平安衣装に身を包み、熊野古道大門坂周辺で、散策や撮影を楽しめる。撮影スポットに事欠かない熊野古道が一層フォトジェニックになる。3歳から受け入れ可能で、男性用衣装もあるので家族で体験するのもおすすめ。

Tel 0735-55-0244 (大門坂茶屋)
 ● 2時間未満3,000円、2~3時間4,500円、以降20分毎500円
 ※予約優先、団体は要事前予約(30人まで)
<https://nachikan.jp/activity/>



04 ●【プレミアム和歌山】

熊野の香り〈新宮市〉

スギ・ヒノキ・クロモジなど、熊野の森に自生する植物から抽出した100%天然のアロマオイルとアロマウォーターを商品化。まじりつけないクリアな香りにこだわり、材料の採取から蒸留まで手作業で行っている。上質な森の香りを閉じ込めたアロマチョコレート「熊野の香り4896」も登場した。

Tel 0735-22-0662 (株式会社エムアファブリー)
<https://m-affably.com/>
<https://shop.m-affably.com/> (オンラインストア)



目次 Contents

2024 SPRING
 春号 Vol.88

- 2 紀州三昧
- 3 【特集】春いろの聖地
紀伊山地の霊場と参詣道
- 4 特集①高野山
道先案内／尾上 恵治 氏
- 6 特集②
高野山エリアの春
- 8 特集①熊野
道先案内／山本 まりこ 氏
- 10 特集②
熊野古道
- 12 わかやまさんぽ
爛漫の花めぐり
／和歌山市・日高郡日高川町・
岩出市・紀の川市・
有田郡有田川町
- 14 TOPICS
- 15 和歌山県イラストマップ
- 16 フォトジェニックなわかやま
紀三井寺／和歌山市

表紙の写真

神倉神社
御神体のゴトビキ岩と桜

熊野権現が降臨した地とされるパワースポット。絶壁にそびえ立っているのは、御神体のゴトビキ岩だ。咲き誇る桜と巨岩が唯一無二の光景を描き出している。

- データの見方
- …住所・集合場所等
 - …料金
 - Tel …お問い合わせ先電話番号
 - ◎ …営業時間・所要時間・期間・開催日
 - ☎ …休日
 - ☎ …ホームページアドレス

※本誌に掲載の情報は令和5年12月15日現在のものです。施設・店舗等の営業時間、定休日、料金等が変更される場合があります。また、祭り・イベント等は中止・延期場合があります。ご利用の際はあらかじめ施設・店舗や主催者等に直接お問い合わせください。



【壇上加藍 中門】
次代へつなく匠の技

尾上さんが筆頭の堂宮大工として修復に関わった壇上加藍・中門。柱に走る筋は槍鉋の跡だ。礎石と柱をびったり合わせる光付けにも宮大工の技が光る。木材や石は高野山の山林に分け入って探した。「金剛峯寺境内の貴重な木も1本、切らせてもらえました。節がひとつしかないんです！」と尾上さん。次に修復が入るのは約300年後。創建時からの工法や構造を次代へ引き継いでいく。



清浄心院の桜

堂宮大工の視点

〜見方を知れば数倍楽しい〜



千二百年祈り

【恵光院 山門】
細工に宿る願いを知る

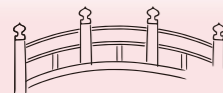
弘法大師作とされる毘沙門天を祀る恵光院。取材時は山門の檜皮葺き屋根を葺き替え中だった。見所をうかがうと「屋根の曲線や端のふくらみは檜皮(檜の樹皮)ならではのもの」とのこと。また山門に龍や象など水に関わる彫刻が多いのは火事除けの意味があるのだそう。春には修復が完了しているので、近くでじっくり鑑賞してみてください。



壇上加藍の桜



金剛峯寺の枝垂れ桜



春いろの聖地 ～九度山の春もよう～ ●伊都郡九度山町



【慈尊院／桜】
弘法大師の母公が滞在した女人高野の寺「慈尊院」。山門を飾る桜や、境内のシダレザクラが参詣者を出迎えてくれる。
伊都郡九度山町慈尊院832
Tel 0736-54-2214



【丹生官省符神社／桜】
高台に位置する丹生官省符神社。石段を登りきると視界が開け、ピンクの桜に包まれた境内が現れる。
伊都郡九度山町慈尊院835
Tel 0736-54-2754

【慈尊院／石楠花】
5月上旬になると、山肌を覆うように紅白の鮮やかな石楠花が咲きそろう。桜の見頃を終えた境内が再び華やか。



【丹生官省符神社／花盛祭】
桜の見頃に行われる花盛祭では、神前に玉串ではなく桜の花が供えられ、子どもたちが神楽「浦安の舞」を奉納する。2024年は4月14日(日)に行われる。



壇上加藍 中門の桜



金剛峯寺の枝垂れ桜

【金剛峯寺】
高野町高野山132
Tel 0736-56-2011
https://www.koyasan.or.jp

【槍鉋】

伝統的な工具、槍鉋。建築当時の風合いをそのまま再現するため、神社仏閣の修復・復元には欠かせない。繊細な削り跡も魅力だ。



「奥之院にある多くの墓は、弥勒菩薩の降臨と救済を待つ、出待ちの列なんです」と軽妙な語り口で語る尾上さん。背景となる歴史や文化を知れば、聖地巡りをもっと楽しくなるという。千二百年以上、人々が信仰し続けたことで世界遺産になった高野山。今訪れたい見所や、寺社建築の魅力を教えてもらった。

継いだ高野山

●伊都郡高野町



尾上 恵治 Onoue Keiji
堂宮大工・一級建築士・一級土木施工管理技士・特殊建築物調査資格者・和歌山県世界遺産マスター。金剛峯寺境内案内人。和歌山県社会教育委員。
高野山にて、各種文化財や塔頭寺院の保存・修理工事に携わる。また人々が時代を超えて足を運び、祈りを捧げ続けることが高野山を「世界遺産」たらしめる意義と考え、世界遺産マスターとして町石道などの保全作業やガイド・講演に注力。聖地の魅力を積極的に発信している。



【丹生都比売神社】

●伊都郡かつらぎ町

紀伊国の一宮の1つで、世界遺産にも登録されている神社。神領であった高野山を弘法大師に授け、真言密教の守護神となった丹生都比売大神を祀っている。1700年以上前の創建とされ、一間社春日造りで日本最大規模の本殿四殿と、入母屋造・檜皮葺きの楼門はいずれも国の重要文化財だ。

伊都郡かつらぎ町上天野230
Tel 0736-26-0102
https://niutsuhime.or.jp/



【丹生都比売神社／花盛祭】

祭神に花を供え、春の訪れを祝う祭り。子供たちの神楽舞奉納や、浜降りの神事を起源とする渡御の儀が行われる。渡御行列では、神輿と威儀物を持った狩衣姿の人々が天野の里を練り歩く。

◎4月第2日曜日に開催
修祓(お祓い)、祝詞奏上、神前神楽舞、玉串拝礼。
清興;芸能を神に供え、神と人とが共に楽しむ。
渡御;神輿の行列が天野の里を巡幸する。



伊都郡かつらぎ町下天野1620
Tel 0736-26-0753
https://amanosato.com/

【山荘 天の里】●伊都郡かつらぎ町

高野山麓の広大な敷地に佇む4棟8室の隠れ家ホテル。紀州杉の温もりに包まれる空間や天然温泉の賞切風呂で、何もしない贅沢な時間を過ごせる。ゲストの一番の目当ては地元四季の恵みを活かした和のフレンチ。日本酒やワインも充実している。

【うえずとこーすと】

●伊都郡かつらぎ町

メイン料理と小皿料理が所狭しと並ぶ「こだわりランチ」は、地元の野菜や旬の素材をたっぷり味わえる。ランチも種類豊富なスイーツもすべて手作り。いろんなデザートも独り占めできる「ケーキパフェ」は遊園地をイメージした盛り付けも楽しい。

伊都郡かつらぎ町笠田東108-4
Tel 0736-22-5984
●こだわりランチ(ドリンク付き)1,500円
●ケーキパフェ(ドリンク付き)990円
◎11:00~18:00
☎日曜日、第2・第4月曜日
https://westcoast-jp.com/



【天風てらす】●伊都郡高野町

1階は高野山麓の名産品を集めたハイセンスなセレクトショップ、2階は地元の食材を味わえるおしゃれなカフェ。「聖地」を体感できる多彩なワークショップも。



伊都郡高野町高野山53-3
Tel 0736-25-6012
●高野豆腐入りキーマカレーセット(サラダ付)1,680円
天風ラスク 大:1,650円 小:600円
◎11:00~17:00
(ランチ11:00~14:00、カフェ11:00~16:00)
※冬季は16:00まで
☎火曜日
https://www.ichinohashi.co.jp/terrace.html



高野山麓の
春景色



【高野山別格本山総持院／白藤】

●伊都郡高野町

阿弥陀如来を祀る古刹。本中院谷に位置し、東隣に総本山金剛峯寺、正面には増上伽藍がある。大庭園を望む宿坊に宿泊できる寺としても名高い。境内に入っただけの庭で出迎えるのは樹齢1000年以上と言われる白藤の古木。5月上旬になると、甘い香りを放つ、白い花を咲かせる。

伊都郡高野町高野山143
Tel 0736-56-2111
https://www.soujiin.or.jp/index.html

春
いろの
聖地

高野山に少し遅い春の訪れを告げる桜。標高の高いこの地では、山内に咲くヤマザクラも美しい。5月ともなれば高野町の町花でもある石楠花が、そこかしこで淡紅色の花を付け、名高い白藤も見頃を迎える。さあ、花咲ける聖地へ出かけよう。



【中央食堂さんぼう／精進花籠弁当】

総本山金剛峯寺からほど近く、高野山の多くの寺院へ仕出しを提供。高野山特産のご豆腐、湯葉、山菜、地場野菜などがふんだんに盛り込まれた精進料理を、カジュアルな価格の定食や弁当でいただける。

伊都郡高野町高野山722
Tel 0736-56-2345
●精進花籠弁当 2,500円
◎11:00~(売切れ次第終了) ☎不定休

春光の高野山

●伊都郡高野町



【金剛三昧院／石楠花】

北条政子が源頼朝の菩提を弔うために創建。国宝・多宝塔や、国の重要文化財である経蔵、庫裡、鎮守社など文化財の宝庫だ。また境内の大石楠花群は天然記念物指定で、最も古いものは樹齢約450年と言われている。5月には境内いっぱい艶やかなピンクの花が咲く。

伊都郡高野町高野山425
Tel 0736-56-3838
https://www.kongosanmain.or.jp/



【こうや花鉄道「天空」】

高野山を間近に控えた南海電鉄「橋本」駅から「極楽橋」駅までの山岳区間を走る観光列車。車体はレトロな緑、車内は木目調で統一した特別仕様車だ。窓に向かって配置したワンビュー座席や展望デッキから、季節の花々や渓谷美を堪能できる。

橋本市、九度山町、高野町
Tel 0120-151519(天空予約センター)
9:00~17:00
●座席指定券 大人:520円、小児:260円
※別途運賃
https://www.nankai.co.jp/koya/tenku/index.htm



[那智の滝] ●東牟婁郡那智勝浦町
那智の滝と満開の桜

展望台から望んだ那智の滝と満開の桜。雨の中での撮影となったが、おかげで水量が増し、迫力ある瀑布を撮れたという。また早春から梅雨前までの「神秘ウォーク」開催期間中(2024年度は2/4~6/10) 那智勝浦町観光案内所TEL.0735-52-5311)には、正式参拝を受けて、いつもは立ち入り禁止のご神域・那智原始林へ入ることができる。神域内の二の滝・三の滝や、樹齢を重ねた巨木は、まさに神秘的。期間限定のお楽しみをぜひ体験してほしい。



[熊野速玉大社] ●新宮市
社の朱と椿の赤を重ね

山本さんが熊野古道伊勢路を踏破した際に、ゴール地点となった熊野速玉大社。椿が見頃の時期には、朱色に輝く社殿と赤い花びらが重なって美しいのだという。こんな視点で、花見を楽しむのも面白い。

[熊野本宮大社例大祭] ●田辺市
夢のような祭りの情景

毎年4月13日から3日間かけて行われる熊野本宮大社の例大祭。写真は斎原の大鳥居から続く田んぼの中の本道を、祭りの行列が進む様子。「歌ったり、神輿を担いだり、本当に美しく！」と山本さん。父親が稚児を肩車して、湯の峰温泉までの道を歩く湯登神事では「やり逃げた後のお父さんたちの顔が面白い、ドラマがありました」とのこと。大祭に合わせて、訪れるのもおすすめです。



フォトグラファーの視点
この風景がお気に入り



[雨の大雲取越] ●新宮市、東牟婁郡那智勝浦町
キレイとコワイのせめぎ合い

熊野古道・中辺路の最大の難所と言われる大雲取越。山本さんが峠を越えた日は、天気予報で小雨のはずが、坂の上から水が川のように流れてくるほどの大雨だったそう。「雨が凄すぎて、坂の大変さが印象に残っていません。霧で前が見えず、熊が出ないか怖くて、熊鈴をプルプル振りました！」ただ、だからこそ緑がしっとり色濃く、木々の隙間から太陽がキラリと漏れる神秘的な写真が撮れた。全身びしょ濡れになりつつシャッターを切り続けたという。

©mariko yamamoto

春いろの聖地 ~熊野三山の春もよう~



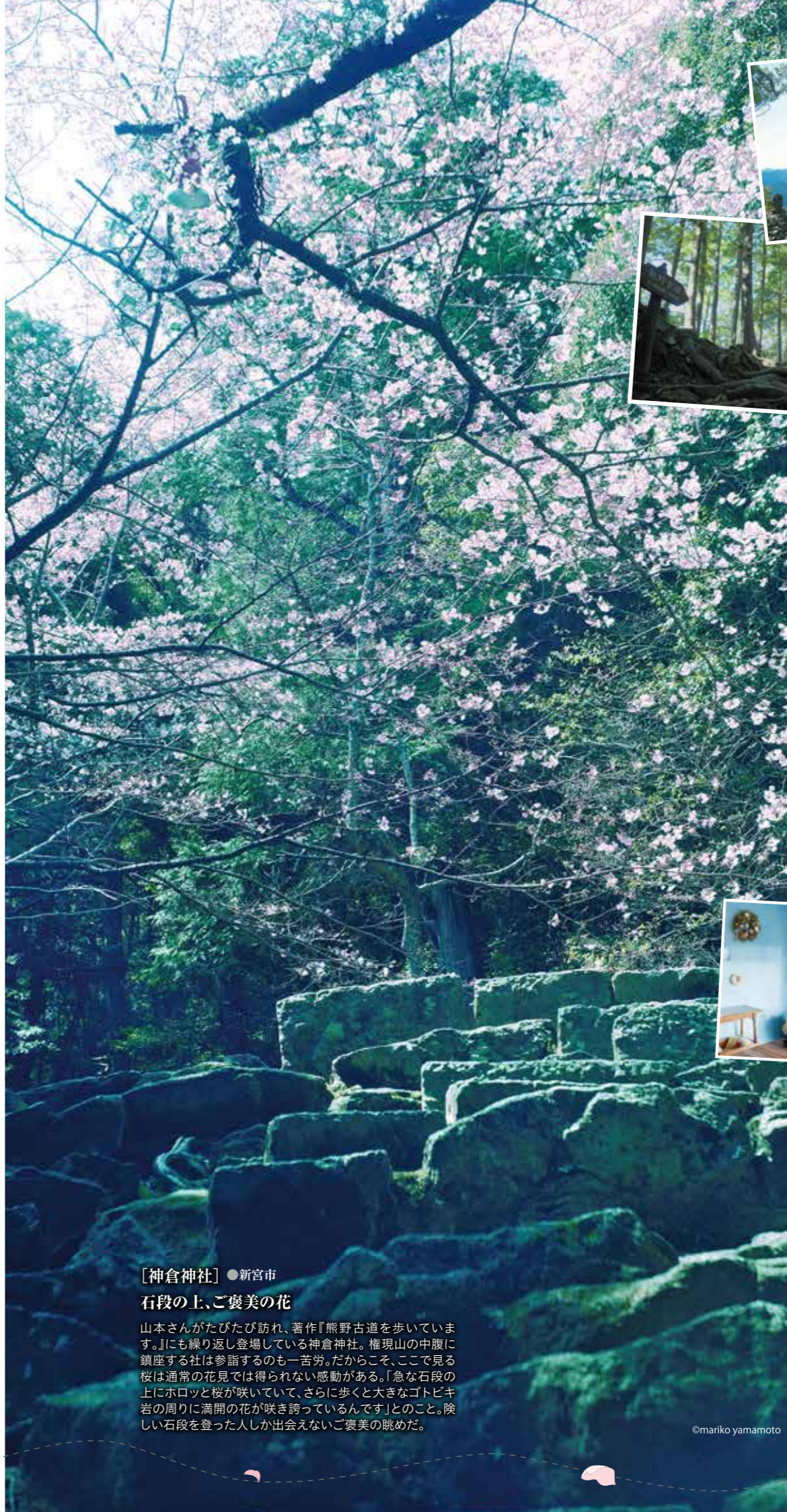
[神倉神社/桜] ●新宮市
538段の急峻な石段を登った崖の上に、ご神体のゴトビキ岩がある。どっしりと鎮座する巨岩に色を添える桜が可憐だ。
新宮市神倉1-13-8
TEL 0735-22-2533(熊野速玉大社)



[那智の滝/桜] ●東牟婁郡那智勝浦町
那智の滝周辺では早咲きのシダレザクラ、ソメイヨシノ、ヤマザクラが咲き、滝を背景に花見が楽しめる。見る時期、角度によって異なる花景色が美しい。
東牟婁郡那智勝浦町那智山1
TEL 0735-55-0321(熊野那智大社)



[大斎原/桜] ●田辺市
熊野本宮大社の旧社地である大斎原。そびえ立つ黒い日本一の大鳥居の足元にピンクのソメイヨシノが一斉に咲き、絵画のような美しさだ。
田辺市本宮町本宮1
TEL 0735-42-0009(熊野本宮大社)



[神倉神社] ●新宮市
石段の上、ご褒美の花

山本さんがたびたび訪れ、著作『熊野古道を歩いている。』にも繰り返し登場している神倉神社。権現山の中腹に鎮座する社は参詣するのにも苦労。だからこそ、ここで見る桜は通常の花見では得られない感動がある。「急な石段の上にホロッと桜が咲いていて、さらに歩くと大きなゴトビキ岩の周りに満開の花が咲き誇っているんです」とのこと。険しい石段を登った人しか出会えないご褒美の眺めだ。

©mariko yamamoto

大好きな熊野古道に通い続ける山本さん。撮りたい景色や人との出会いなど旅の余白も大切にしたいから、1日に歩くのは12km程度なのだとか。
ロールプレイングゲームみたいに行く先々で楽しみが見つかるという、古道の”お気に入り”を聞いてみた。

好きが止まらない熊野古道



山本 まりこ Yamamoto Mariko
写真家。雑誌・広告撮影、旅エッセイ執筆、フォトセミナー講師、写真とスパイスカレーの空間「PEANUTSuu(ピーナッツウ)」オーナーなど多方面で活躍。2011年より熊野古道に通い、2014年秋から2016年5月3日にかけて熊野古道・伊勢路約170kmを踏破。翌年、写真集「熊野古道を歩いている。」を出版した。2022年には中辺路も踏破し、古道歩きの旅は現在進行形。歩いた距離は約600 kmに及ぶ。

海景を楽しむ 熊野古道 高野坂

●新宮市

潮風や波音が心地よい王子ヶ浜の海岸線を散策し、御手洗海岸沿いの高野坂へ。苔生した石畳や雄大な熊野灘の眺望が楽しめる。



〔王子ヶ浜〕 ●新宮市

熊野古道の中辺路ルート沿いにのびる、弓なりの海岸線。熊野灘に開けた雄大な景色を眺めつつ、阿須賀王子から高野坂まで、海辺の古道歩きを楽しめる。王子ヶ浜の名の由来は、熊野の御子神を祀る“王子(社)”。神倉神社の「御燈祭り」で、禊が行われる浜としても知られている。

●新宮市新宮
Tel 0735-22-2840 (新宮市観光協会)



高野坂三輪崎側入口



〔御手洗の念仏碑〕 ●新宮市

高野坂から王子ヶ浜を見晴らす場所にたたずむ三体の石碑。いずれも江戸時代中期に念仏記念で立てられた。真ん中は地藏で、左右の二体には阿彌陀如来を称えた「南無阿彌陀仏」の文字が彫られている。

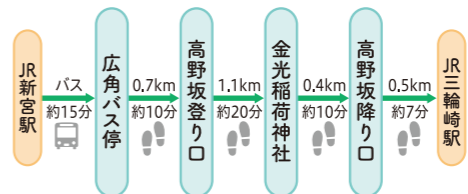
Tel 0735-22-2840 (新宮市観光協会)



〔高野坂〕 ●新宮市

新宮市の広角から三輪崎駅まで、御手洗海岸沿いの道を歩いて峠を越える熊野古道。苔生した石畳、木々の間から現れる雄大な熊野灘、かつて鯨漁の見張り台があった鯨山見跡など、短い行程の中に変化のある景色や見所が凝縮されている。

Tel 0735-22-2840 (新宮市観光協会)



ハイキング 約1時間 コース

春いろの聖地

美しき古道歩き 潮見峠越

●田辺市

熊野への最短コースとして近世に開かれた熊野古道・潮見峠越ルート。その名の通り峠から海を望み、春には絶景の花街道となる。



〔潮見峠越〕 ●田辺市

三栖方面から左会津川を上り、長尾坂や潮見峠を経て栗栖川にいたるルート。南北朝時代頃から高原への近道として使われるようになった。潮見峠の名は、海を望む景勝地であることに由来し、海景が魅力。安珍清姫伝説で大蛇に姿を変えた清姫が枝をねじったとされる「捻木の杉」や関所跡が残るなど、往時の古道の雰囲気今に伝えている。

Tel 0739-26-9929 (田辺観光協会)

〔ひるね茶屋／ハナモモ・桜〕

●田辺市

潮見峠越の長尾坂近くにある休憩所「ひるね茶屋」は、標高約350mから田辺湾を一望する絶景スポット。新緑やイチヨウの黄葉など四季折々の自然が美しい。とりわけ春は、茶屋の近くに100本ずつ植えられたハナモモとソメイヨシノが一斉に開花。赤、白、桃色の3色咲きが鮮やかなハナモモと、淡いピンクの桜が春色のグラデーションを描き、幻想的な美しさだ。天空の花園とも呼ばれている。

●田辺市長野2533
Tel 0739-26-9929 (田辺観光協会)

〔長尾坂〕 ●田辺市

上三栖から水呑峠にいたる坂道で、峠からは田辺湾を一望できる。上り口付近に現存する江戸時代末期の石畳も見所。長尾坂の一部は世界遺産に登録されている。

Tel 0739-26-9929 (田辺観光協会)



〔滝尻王子〕 ●田辺市

熊野九十九王子の中でも格式が高い「五跡王子」のひとつで、熊野三山の聖域の入り口にあたる。皇族や貴族の熊野御幸では経供養などが行われ、後鳥羽上皇も社前で歌会を催した。

●田辺市中辺路町栗栖川859
Tel 0739-64-1470 (熊野古道館)



おすすめ 白玉ソフトあんみつ

〔菓匠 二宮〕 ●田辺市

世界遺産にも登録されている闘雞神社の参道沿いに店を構える菓匠。お土産に人気の闘雞まんじゅうやみたらしだんごの他、店内の喫茶限定の甘味もおすすめ。

●田辺市下屋敷町27
Tel 0739-22-1001
●白玉ソフトあんみつ900円
◎ 9:00~18:00 (喫茶13:00~16:30 L.O.)
◎ 毎週水曜日、火曜不定休 (臨時休業有)
◎ <https://www.amato-ninomiya.com/>

ハイキング 約4時間30分 コース



[みやまの里森林公園／藤] ●日高郡日高川町

4月中旬から5月上旬にかけて、長さ日本一の藤棚ロードが藤色と白に染まり、息を飲む美しさ。幻想的な藤の花のトンネルをくぐり、高低差96mの健康階段を登りきった先には、藤棚ロードや橋山ダム湖を見晴らせる展望台がある。

📍日高郡日高川町初湯川202
Tel 0738-57-0180
👤入園料／大人700円・小中学生200円
🕒8:30～17:00(最終入場16:00)
🚫不定休
🌐https://hidakagawa-kanko.jp/miru/fujidana/



🚗車で約40分



[レストラン雲水]

🚶歩いて約5分

●日高郡日高川町

道成寺の門前にある創業100余年の食事処。熊野牛すき焼き、あわびステーキなど紀州の山海の幸が美味しい。鯛釜飯やしらす釜飯をはじめ季節の釜飯も名物だ。

📍日高郡日高川町鐘巻1745-1
Tel 0738-22-2963
🕒8:00～21:00(夜間は要予約)
🚫無休
🌐http://www.unsui.jp/



[道成寺／桜] ●日高郡日高川町

和歌山県最古の寺で、能や歌舞伎の演目にもなった安珍清姫伝説の舞台として有名。品種の異なる桜が次々と開花するため、長く花見を楽しめる。中でも目を引くのは、初代の木が折れた後、2代目が根元から自生したという入相桜だ。

📍日高郡日高川町鐘巻1738
Tel 0738-22-0543
🕒9:00～17:00
🚫年中無休
🌐http://www.dojosi.com/index.html



[根来寺／桜] ●岩出市

新義真言宗の総本山。日本最大の木造の大塔が国宝に指定されている。春には約7000本の桜が周辺を彩る「さくら名所100選」のひとつだ。周囲の山々にもヤマザクラが咲き、名刹の背景を淡い桜色に染める。

📍岩出市根来2286
Tel 0736-62-1144
🕒4月～10月／9:10～16:30
11月～3月／9:10～16:00
👤入山料／中学生以上500円
🚫無休
🌐https://www.negoroji.org



[JA紀の里ファーマーズマーケット めっけもん広場] ●紀の川市

地場産の野菜や果物が豊富な直売所。施設内の「イーテン」では、イタリア製のマシンで作る本格ジェラートとシャーベットが人気で、あら川の桃、納涼の黒大豆きなこをはじめ旬の果物や野菜が贅沢に使われている。

📍紀の川市豊田56-3
Tel 0736-78-3715
👤ジェラート／
シングルカップ350円・
ダブルカップ400円
🕒9:00～17:00
📅第1火曜日
🌐https://www.ja-kinosato.or.jp/01_mekkeemon



おすすめ ジェラート



[古民家カフェレストラン初花] ●岩出市

築100年以上の建物を移築・復元した古民家で、彩り豊かな料理とパティシエ特製デザートが堪能。季節のたぶらや炊込御飯が美味で、春は山菜が登場する。手作り豆腐も人気だ。

📍岩出市根来東谷2185
Tel 0736-61-3899
👤輝良里-KIRARI-1,870円
※茶粥or季節の炊込御飯を選択
🕒平日10:00～17:00(L.O.16:00)
土曜・日曜・祝日10:00～18:00(L.O.17:00)
ランチ11:00～15:00
🚫無休



[あらぎ島] ●有田郡有田川町

「国の重要文化的景観」「日本の棚田百選」に選出された有田川町のシンボル。四季折々に表情を変える風景は、何度も訪れたい美しさ。対岸に、棚田を見晴らす展望台がある。

📍有田郡有田川町三田
Tel 0737-22-7105(有田川町産業振興室)



🚶歩いて約1分

おすすめ 山椒ソフトクリーム



[kado]

●有田郡有田川町

山椒農園が営む古民家カフェ。山椒入りのソフトは、仕上げに挽き立て山椒をパリ。山椒の新たな扉を開くメニューが豊富だ。

📍有田郡有田川町三田453-1
Tel 090-1488-9911
👤山椒ソフトクリーム600円
🕒夏季10:00～18:00・冬季10:00～16:00
🚫水・木曜日 🌐https://kado-sanshou.com/



[二川ダム湖] ●有田郡有田川町

ダム湖畔の国道沿いに1000本の桜並木が続く、花見の名所。ダム湖上流にかかる赤い吊り橋「蔵王橋」が桜に映え、絶好のフォトスポットになっている。ダムから望む広大な景色も壮観。

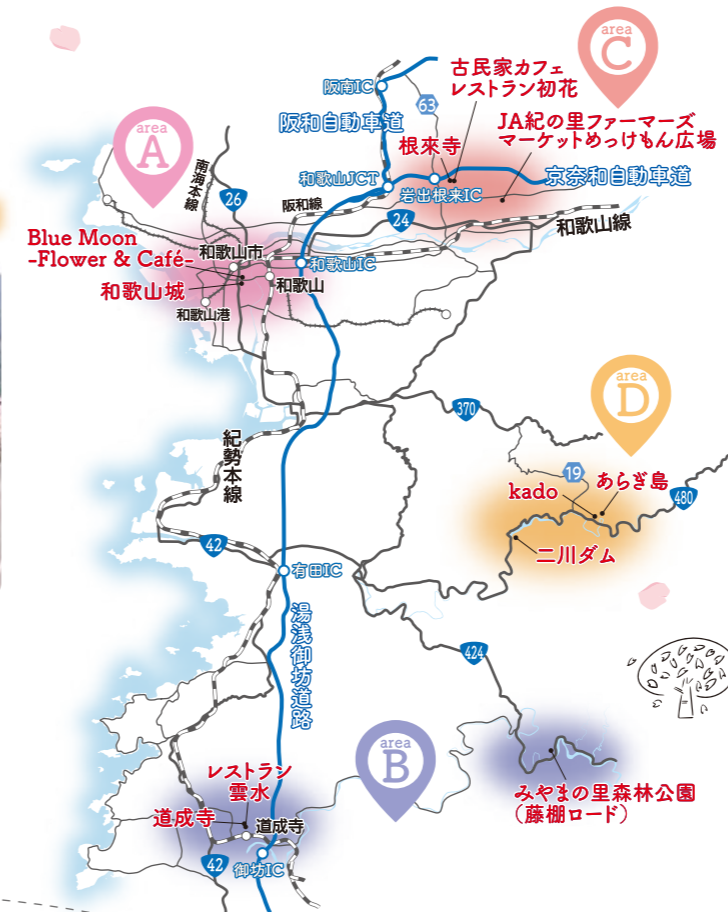
📍有田郡有田川町二川
Tel 0737-22-7105(有田川町産業振興室)
🌐https://www.town.aridagawa.lg.jp/top/kakuka/kanaya/9/2/keikan/611.html



[和歌山城／桜] ●和歌山市

和歌山城公園は、約500本の桜が咲き誇る桜の名所。岡口門から二の丸庭園まで続く桜並木や、本丸御殿跡ビュースポットから望む天守閣とソメイヨシノの競演が美しい。例年3月下旬から4月上旬に桜まつりやライトアップが実施される。

📍和歌山市一番丁3
Tel 073-435-1044(和歌山城整備企画課)
🕒天守閣は9:00～17:30(入館は17:00まで)
🚫12/29～12/31



爛漫の花めぐり



一和歌山市・日高郡日高川町・
岩出市・紀の川市・有田郡有田川町一

桜に藤、つつじなど、季節を彩る花の香りに誘われて、のんびり出かける花めぐり。和歌山県が誇る名勝と、花々の競演を満喫しよう。お花見と一緒に、心華やぐランチや春めくスイーツも存分に楽しんで。



[和歌山城／つつじ]

4月末から5月上旬につつじ園のヒラドツツジが、5月中旬に西の丸広場の北側でサツキが開花する。



[和歌山城／あじさい]

公園内の鶴の沢では、5月下旬から6月下旬に約170株のアジサイが見頃を迎える。



[和歌山城／藤]

伏虎像前のパーゴラでは5月頃に藤が開花。つつじと一緒に花見を楽しめる。

[和歌山城／牡丹]

二の丸庭園前では4月下旬に赤やピンクの華やかな牡丹が咲きそう。



🚶歩いて約5分

[Blue Moon-Flower & Café-]

●和歌山市

ターコイズブルーの外観が目を引くフラワーショップ&カフェ。1階が花屋、2階がカフェで、テイクアウトもできる。季節の花をあしらったフォトスポットでスイーツやドリンクを撮影すれば、インスタ映え間違いなし。

📍和歌山市六番丁8 SYビル1～2F
Tel 073-494-8887
🕒カフェ:11:00～19:00・花屋:10:00～19:00
土曜・日曜はカフェ・花屋とも10:00～18:00
🚫無休
🌐https://bluemoon-flowercafe.com/



🌸やんやん🌸 [和歌山活性化プロジェクト]

「和歌山県民にも、県外、海外の人にも和歌山を好きになってもらう」ため、大学生がInstagramで和歌山のときめくスポットを発信している「やんやん」。やんやんの視点でモデルコースを撮ったこうなった!



アクセスはこちら



和歌山県MAP

和歌山県の旅情報を「RETRIP」で紹介
 「春いろの聖地」(予定)
 2024年3月1日公開

各市町村の観光に関するお問い合わせ

和歌山市観光協会 Tel.073-433-8118	湯浅町観光協会 Tel.0737-22-3133	田辺市熊野ツーリズムビューロー Tel.0739-26-9025	すさみ町観光協会 Tel.0739-34-3200
海南市観光協会 Tel.073-484-3233	広川町観光協会 Tel.0737-23-7764	田辺観光協会 Tel.0739-26-9929	新宮市観光協会 Tel.0735-22-2840
紀美野町観光協会 Tel.073-488-2611	有田川町観光協会 Tel.0737-52-2111	龍神観光協会 Tel.0739-78-2222	南紀串本観光協会 Tel.0735-62-3171
紀の川市観光協会 Tel.0736-77-2511	御坊市観光協会 Tel.0738-23-5531	大塔観光協会 Tel.0739-48-0301	南紀串本観光協会(古座) Tel.0735-72-0645
岩出市観光協会 Tel.0736-62-7101	美浜町防災まちづくりみらい課 Tel.0738-23-4902	中辺路町観光協会 Tel.0739-64-1470	古座川町観光協会 Tel.0735-70-1275
橋本市観光協会 Tel.0736-33-1111	日高町観光協会 Tel.0738-63-3806	熊野本宮観光協会 Tel.0735-42-0735	那智勝浦観光機構 Tel.0735-52-6153
かつらぎ町観光協会 Tel.0736-22-0300	日良町観光協会 Tel.0738-65-3852	南紀白浜観光協会 Tel.0739-43-3201	太地町観光協会 Tel.0735-59-2335
九度山町観光協会 Tel.0736-54-2019	日高川町観光協会 Tel.0738-22-2041	紀伊半島観光情報ステーション Tel.0739-42-2900	北山村観光協会 Tel.0735-49-2324
高野町観光協会 Tel.0736-56-2468	印南町観光協会 Tel.0738-42-1737	日置川観光協会 Tel.0739-34-5707	
有田市観光協会 Tel.0737-83-1111	みなべ観光協会 Tel.0739-74-8787	上富田町観光協会 Tel.0739-47-0550	

旅館・民宿組合事務所

和歌山県旅館ホテル生活衛生同業組合 Tel.073-431-1366	高野山宿坊協会 Tel.0736-56-2616	白浜温泉旅館協同組合 Tel.0739-42-2215	椿温泉観光協会 Tel.0739-46-0909
和歌の浦観光協会 Tel.073-444-4349	日高町旅館民宿組合 Tel.0738-63-3535	白浜温泉公認民宿組合 Tel.0739-43-3534	すさみ町民宿組合 Tel.0739-55-2293
加太観光協会 Tel.073-459-0003	田辺市旅館業組合 Tel.0739-22-5544	白浜宿泊ネットサービス Tel.0739-43-2706	南紀勝浦温泉旅館組合 Tel.0735-52-0048
紀三井寺観光協会 Tel.073-444-1004	龍神温泉観光宿泊案内所 Tel.0739-79-0339	南紀白浜しらす会 ☎0120-53-1662	那智勝浦町民宿組合 Tel.0735-52-2318

TOPICS

熊野古道の歩き方&見所が分かるYouTube動画配信!
TOPICS 01 登山系インフルエンサーが熊野古道を歩く



スリリングな登山動画で人気の麻莉亜さんやモデルの山下舞弓さん、夫婦の掛け合いが楽しいもじゃまるさん、美しい映像に定評のあるJINさんなど、登山動画で人気のYouTuberが熊野古道を歩き、その様子を公開しています。麻莉亜さん山下さんは紀伊路を、もじゃまるさんとJINさんは中辺路を歩き、グルメなど立寄情報も紹介しています。熊野古道ハイキングの参考にしてみては。
和歌山県観光連盟 Tel 073-422-4631

MARiA麻莉亜

オトナ女子の山登り

山好き移住者の日記byもじゃまる

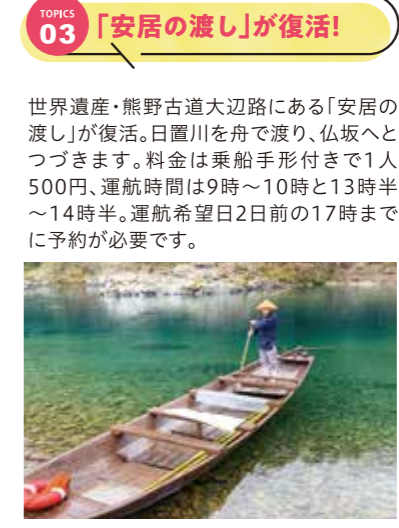
JIN

世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」登録20周年記念
TOPICS 02 特別展「聖地巡礼～熊野と高野～」



和歌山県立博物館では、世界遺産登録20周年を記念して、和歌山県が誇る霊場の熊野三山・高野山に関わる名宝の数々を展示する特別展を開催します。熊野古道沿いの寺社・地域ゆかりの文化財、寺社参詣にまつわる文化などを紹介します。
 開催期間: 令和6年6月15日(土)～令和7年3月9日(日)
和歌山県立博物館
 Tel 073-436-8670
<https://hakubutu.wakayama.jp/>

熊野古道・大辺路の人気スポットが土・日・祝日限定で運航再開
TOPICS 03 「安居の渡し」が復活!



世界遺産・熊野古道大辺路にある「安居の渡し」が復活。日置川を舟で渡り、仏坂へとつづきます。料金は乗船手形付きで1人500円、運航時間は9時～10時と13時半～14時半。運航希望日2日前の17時まで予約が必要です。
安居の渡し保存会
 Tel 080-2500-3223
<https://www.nankishirahama.jp/news/15/28>

目的地までの連続したルートが確認しやすくなりました
TOPICS 04 県内のバス情報がGoogleマップ上で検索可能に

検索

県内の路線バス情報がGoogleマップに表示されるようになりました。これまで一部地域のみ対応だったが、このたび約9割の地域で対応可能に。路線バスの出発時刻や乗り場、系統、運賃、到着時刻、乗り換え情報の検索ができ、目的地へのルート確認がスムーズにできます。
和歌山県観光交流課
 Tel 073-441-2787

南紀白浜空港の愛称
TOPICS 05 「熊野白浜リゾート空港」に決定!



和歌山県港湾空港振興課
 Tel 073-441-3154

ほんまもん体験の予約が便利になります
TOPICS 06 ほんまもん体験オンライン予約スタート!

県観光ウェブサイトで紹介している「ほんまもん体験」の一部が、オンラインで予約・決済できるサービスを開始します。気になる体験が見つかったら、その場で予約、決済まで完了!あとは行って楽しむだけです。新しいこと、気に入って何度もやってみようなど、お好みで選んでください。サービス開始は令和6年3月26日(火)から。
和歌山県観光連盟
 Tel 073-422-4631
<https://wakayama-kanko.or.jp/>



読者アンケート

「紀州浪漫」では今後の紙面作りのため、皆さまのご意見をおうかがいしています。右上のQRコードを読み込み、簡単なアンケートにご協力ください。3カ月毎に厳正な抽選のうえ、ご回答いただいた方の中から

- 熊野の香りチョコレート「4896」8個入りを8名様
- オリジナルノベルティを10名様にプレゼントいたします。

記載していただいた個人情報は、アンケートの回答特典である商品の発送以外には使用しません。ご本人の同意がなければ第三者に個人情報を提供することもございません。 写真はイメージ

紀州語り部 LINE友だち募集中!!

紀州語り部が主催する和歌山県内のウォークイベント情報を配信しますので、ぜひ、友だちに追加してください。

ID検索: @O35ajbqv
和歌山県観光連盟
 Tel 073-422-4631